

安心・安全な まちづくり宣言！

～避難所運営体験をとおして～

「今、もし災害が発生したら」を想定し、災害発生直後の心構えや避難所運営について、講義や体験、ワークショップを通して学びます。

男女共同参画や災害時要援護者の視点等、災害発生時の多様なニーズについて学び、地域活動に活かしましょう。

平成25年9月28日(土)13:30～16:30

会場：滋賀県立男女共同参画センター 大ホール

第1部 「今すぐ考えておきたい災害対策」13:30～

○「クイズで防災」「防災グッズ手作り体験」他

講師：太田直子さん 他（たかしま災害支援ボランティア
ネットワーク「なます」）

○「災害時要援護者」への支援について

講師：高橋宏和さん（滋賀県社会福祉協議会）

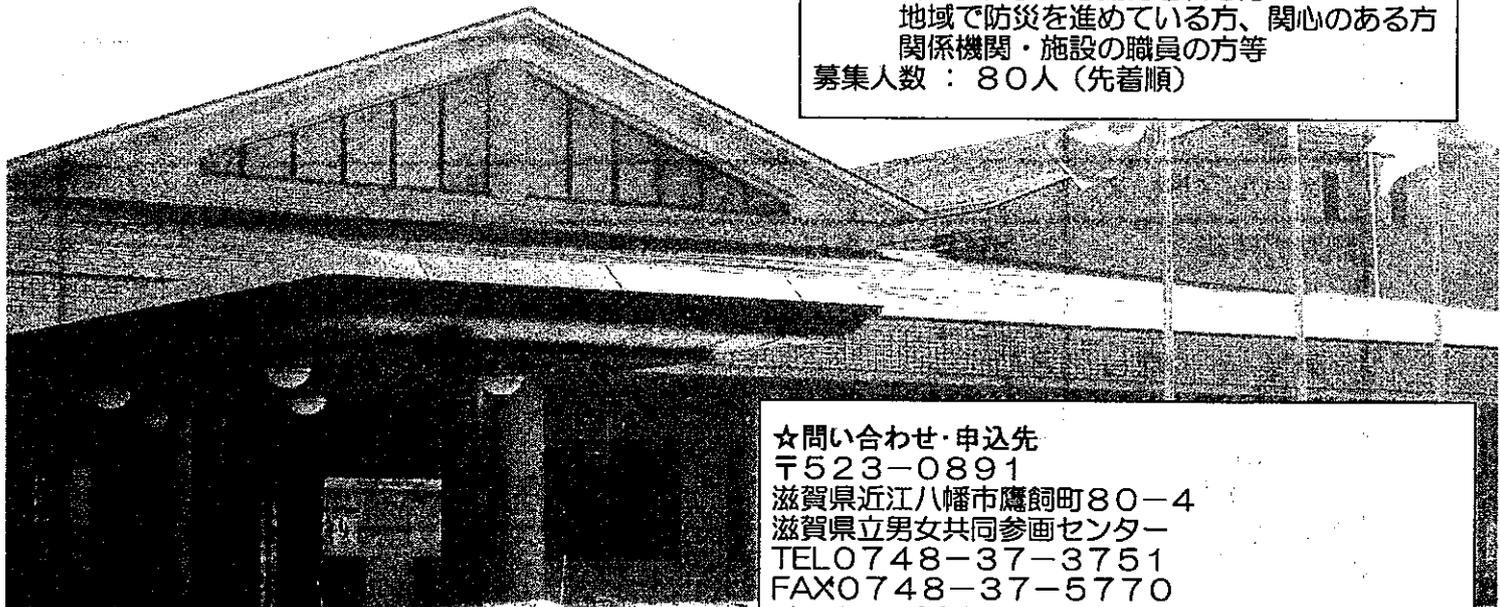
○防災体験コーナー

講師：市田重宏さん（滋賀県防災危機管理局）

第2部 「避難所運営ゲームHUG体験」15:15～

講師：井岡仁志さん（高島市社会福祉協議会）

対象：地域、団体等のリーダーの方
男女共同参画を担当される方
地域で防災を進めている方、関心のある方
関係機関・施設の職員の方等
募集人数：80人（先着順）



☆問い合わせ・申込先

〒523-0891

滋賀県近江八幡市鷹飼町80-4

滋賀県立男女共同参画センター

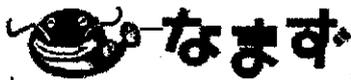
TEL0748-37-3751

FAX0748-37-5770

メール ct30@pref.shiga.lg.jp

裏面の申込用紙にて、男女共同参画センターへ持参されるか、郵送、FAX、メールでお申し込みください。

主催：滋賀県立男女共同参画センター
共催：滋賀県防災危機管理局



【たかしま災害支援ボランティアネットワーク「なます」】

阪神・淡路大震災や鳥取県西部地震、広島県芸予地震は、多くの犠牲者を伴う大災害となりました。その際に“明日はわが身”という危機感を感じ、このままではいけないのではないか、自分たちにも何かできるのではないかという思いを持つ地域住民が集まり、2001年3月に「たかしま災害支援ボランティアネットワークなます」が発足されました。

『防災・減災啓発活動』『災害ボランティアとしてのリーダー力をつける活動』『被災地への救援支援活動や後方支援』の3つを柱として、出前講座や研修会、支援活動を続けていらっしゃいます。

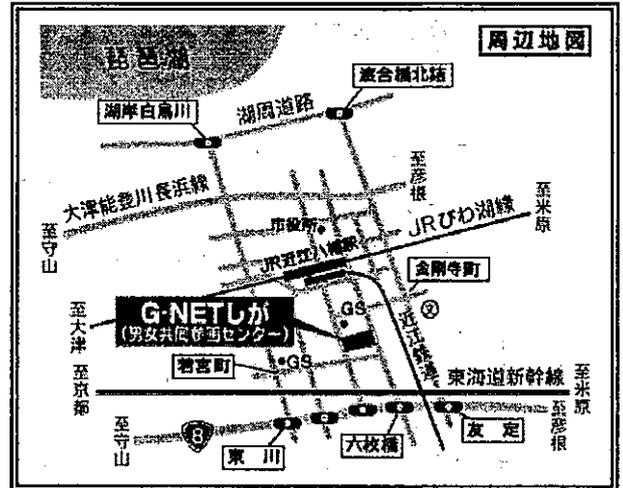
「避難所運営ゲームHUG」とは

H→Hinanjyo(避難所)

U→Unei(運営)

G→Game(ゲーム) ※HUG=抱きしめる

避難者の年齢・性別・それぞれが抱える事情が書かれたカードを読み上げ、避難所の体育館や教室に見立てた平面図にどれだけ適切に配置できるか、また様々な出来事にどう対応していくのかを擬似体験していくゲームです。



【自動車では】

国道8号線 六枚橋信号の一つ西側の信号を北へ曲がり、道なりに直進(約1.4km)

※約1.4kmで右手に男女共同参画センターが見えます。

ご記入いただき、このままFAXしてください。

FAX 0748-37-5770

平成25年度「さんかく塾」【課題編③】申込書

9月28日(土)開催 安心・安全なまちづくり宣言!

(ふりがな) 名前	
住所	〒
連絡先 (電話番号)	
メールアドレス	
託児の希望	託児対象：生後6ヶ月から小学校入学前
あり・なし	ふりがな 名前() 年齢(才ヶ月)
託児申込×切 9月21日(土)	ふりがな 名前() 年齢(才ヶ月)
講座に対するご意見やご要望等ございましたら、お書きください。	

※申し込みにあたってお預かりする個人情報は、本講座以外の目的で使用することはありません。